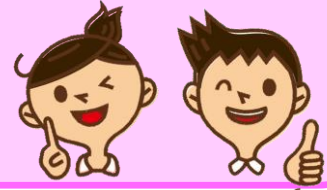


教育だより

Vol. 69

2017年 12月号

Nurse 支援室 TEL : 7571
nurse-shien@kango.hosp.tohoku.ac.jp



教育だより 11月号に引き続き、AOBA ナースの活動報告をお伝えします。
今回は H28 年度に認定された4名の活動を報告します。

ICU1 鈴木友里恵さん



平成 28 年度が
ん看護 AOBA
ナースに認定さ
れた鈴木です。
私が所属する
ICU へのがん患
者の入室は外科
的治療後の一時
的なものであり、

術後経過の観察が主体です。がん患者の疼痛マネジメントと術後鎮痛管理では違う部分があると思いますが、その中でも痛みの訴えがあった際には、トータルペインの視点で観察・アセスメントするように心がけ、最適なケアを導き出し、統一した看護が行えるように活動していきたいと思います。

AOBA ナースとしての活動はまだまだ始まったばかりです。現在は教育係として講義の企画や運営に携わっていますが、部署内に必要な学びとは何かを把握し教育活動を行えるように今後も取り組んでいきたいと思っています。

宮城県立こども病院 一戸泰子さん

私は院内及び病棟内の看護診断ワーキンググループメンバーとして活動をしています。当院では昨年度より看護診断を導入しましたが、まだ十分な活用には至っておらず、継続的な学習とよりよい活用のためのスタッフ教育を中心に活動しています。多様な勤務体系の中では学習会の機会を設けることが難しいため、勤務内に無理なく学習できる方法を検討し、問題点は院内WGで他部署と共有し、改善への取り組みを行っています。



部署での事例検討
発表会の様子です



西6階病棟 山崎満美子さん 今野舞さん



AOBA ナース
1 年目の活動は、
看護部研修のフ
ァシリテーター
として参加した
り、AOBA ナー
スグループ活動
で1年目を対象
に研修を企画、

運営を行いました。病棟では、お互い副看護師長として、病棟全体の教育に携わっています。様々な経験年数のスタッフを対象にしているので、レディネスを把握し、まとめることに難しさを感じていますが、同時にやりがいも感じています。今後も教えたことを常に振り返りながら、活動を続けていきたいと思っています。

次年度の看護部パンフレットの写真撮影がありました



今年も看護部案
内パンフレットの
撮影が行われまし
た。これは次年度
の病院見学会やオ
ープンホスピタル
などの採用活動で
、看護学生さんに配
布するものです。

様々な部署にお邪魔させていただきましたが、撮影中は和気あいあいとした雰囲気、素敵な写真が取れました。さすがプロのカメラマンさんです！当院の魅力が詰まったものになるだろうと、今から仕上がりを楽しみです！これを見て、たくさんの学生さん達が東北大学病院に興味を持ってくれると嬉しいです。

今回撮影にご協力いただいた部署、スタッフの皆さま、本当にありがとうございました。

編集後記

2017 年も残すところあとわずかですね。この1年は本当にあっという間の日々でした。皆さんはどんな1年でしたか？毎日寒いですが、風邪など引かないよう、良いお年をお迎えください。

(Nurse 支援室 三橋)

